

特集 子どもが参加するまちづくり

まちづくり情報室..... 9
 まちの話題 11
 みんなのページ..... 15
 くらしの情報..... 19
 まちのカレンダー..... 26



特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー

参加するまちづくり



「ニセコ町まちづくり基本条例」には住民のまちづくりに参加する権利が記載されている条文があります。その中には、未成年もまちづくりへ参加できることが明記されています。町では、まちづくりへの発言の機会が少ない子どもたちにも、積極的にまちづくりに参加してもらうための機会を多く作っています。そこで今回は、「子ども議会」と「小・中学生まちづくり委員会」に焦点を当て、子どもによるまちづくり活動をお伝えします。



今年の子ども議員

ニセコ小学校

4年

レフコ アメリ れな 礼奈

5年

おおみち 大道 ひなた

コンスタンティン れおん 蓮音 チェザル

ひなた 日向 美月

6年

コンスタンティン さゆり クリナ
(議長)

近藤小学校

6年

まつた 松田 莉埜 れいや

ニセコ中学校

1年

かつの 勝野 悠楽 ゆらら

こばやし 小林 美夕 みゆ

2年

くらち 倉地 圭亮 けいすけ

たなか 田中 美月(副議長)



特集

子どもが

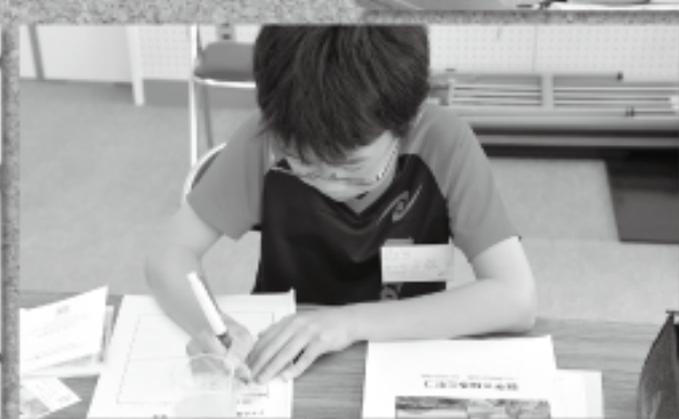
子ども議会とは？

子ども議会の活動は、平成13年(2001年)から行っているもので、まちづくり基本条例第11条にある「満20歳未満の町民のまちづくりに参加する権利」に基づき、子どもたちの声をまちづくりに反映させる方法の一つです。実際の議会と同じように進めていくことで、子どもがまちづくりへの理解を深めるとともに、子どもも町民の一人としてまちづくりに参加することが出来ます。子ども議会では出された提案の中には、実際のまちづくりに反映された例もあります。例えば、ニセコ駅構内の線路をまたぐ跨線橋の壁面に描かれている絵や、町民センターなどに掲示されている「ニセコ子ども観光マップ」は、子ども議会の提案をもとに制作されました。

今年(2019年)はニセコ小学校から4年生1人、5年生3人、6年生1人、近藤小学校から6年生1人、ニセコ中学校から1年生2人、2年生2人の合計10人が子ども議員として活動しました。



子ども議員の
活動記録





子ども議員の始動(7月)

子ども議会本会議に向けて、約3週間前から活動は始まりました。子どもたちはこの期間で、ニセコ町のことを勉強し、本会議で質問する内容を考えます。

教育長から一人ひとりに委嘱状が手渡されると、子ども議員としての活動がスタートします。子ども議員は、まちづくり基本条例や町の統計資料「数字で見るニセコ」を見ながら、ニセコ町はどのような町なのか改めて勉強しました。その中で出てきた疑問や町への提案などを紙に書きだし、本会議で質問する内容を考えていきます。

真剣に取り組んだ議会本会議(8月)

本会議当日は、リラックスして笑顔を見せる子や、ちよつとだけ緊張している子、質問内容を確認して練習する子など、本番に向けてそれぞれ準備を進めていました。

子どもたちは、議場に入り本番が始まると真剣な顔つきに変わり、堂々と自分の考えた質問や意見を町へ提案していました。町からは難しい言葉での回答も多くなされましたが、回答者の話をしっかりと聞き、再質問する子が続出しました。質問していない議員も、ほかの議員からの質問や回答を聞き、時折相づちを打ったり、メモを取るなどして真面目に取り組んでいました。

本会議後も続く活動(10月)

本会議が終わっても自分たちの提案を町に届けるために、例えば、田中美月議員が提案した「ニセコオリジナルの軽い学校指定カバン」のデザインを、子ども議員それぞれが考えました。ニセコをイメージし、ラベンダーやニッキがデザインされたカバンや、軽量化のため余計な装飾を付けないカバンなど、子ども議員それぞれの個性を生かしたデザイン案ができました。子ども議員として最後の活

動である修了式では、子ども議会の活動をまとめた提言書を教育長へ手渡しました。その中には、自分たちのかばん自体の重さが小学生平均で約1kg、中学生で約1.5kgにもなることが書かれていました。また、教科書を含めると、小学生平均で約5kg、中学生で約9kgにもなり、部活動があると10kgを超えてしまうことがわかり、かばんを軽くするために教科書の電子化や、かばんの材質を軽いものに変更する案が提案されました。この提言書を元に、ニセコ町の学校では教科書の電子書籍化やカバンの軽量化がされるかもしれません。

■問合せ/学校教育課学校教育係
Tel 0136-44-2101
担当 木村・佐々木



子ども議員一般質問

本会議当日、子ども議員が実際に町に対して行った一般質問を紹介します。詳細な答弁の内容は町のホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。



ホームページはこちらから▲



田中 美月 副議長

学校用のかばんについて

中学校の指定かばんが重たいので、次の日に使う教科書や普段あまり使わない教科書を学校に置いていくという対策をしている。しかし、かばんが重たい原因は、教科書だけでなくかばん自体も重たいのではないかと考える。そこで提案するのが「指定かばんを軽いものに変更できないか」ということである。学校指定のかばんを軽い素材のニセコのオリジナルデザインのものにして発注するなどではないか。私たち自身が使うので、生徒にデザインを募集し、考えてもらうというのも良いと思う。

大道 ひなた 議員

陸上グラウンドの整備について

私は陸上をやっているが、陸上グラウンドは地面が砂でできているので、走り終わった後足が痛いし、すべってとても走りにくいので、ゴム製のグラウンドにしてほしい。ゴム製のグラウンドで練習ができたなら、練習をする時に、いちいちスパイクに履き替えなくてもよくなるし、思いきり走った後も地面をならさなくてよくなる。また、良い成績で、全道大会や上の大会に出ることができたときも、練習環境が同じならリラックスして挑むことができる。

小林 美夕 議員

ニセコ町の高齢化と 介護施設の利用状態について

町の統計資料を見て思ったことがある。人口と産業構造の年齢別男女別人口についてのページに「高齢化が進むものと思われる。」という一文があった。近い将来、どれほど高齢化が進んでしまうのか。現在の高齢化の状態について、町の状況を教えていただきたい。また、以前ニュースで、保育園などでの人手不足や待機児童問題について放送していた。高齢者施設であるニセコハイツやデイサービスセンターではそのようなことがないのかも教えてもらいたい。このことは、デイサービスセンターに勤務している母から何度か話を聞き、また実際に行って、利用者さんと会話したことで、興味を持つことができた。子どもと高齢者が交流する機会、例えば、福祉まつりのような行事をもっと増やしてはいいかがか。

コンスタンティン 蓮音 チェザル 議員

ちびっこ広場の整備について

ちびっこ広場の公園を、小さい子やお年寄りにも使いやすい公園にしてほしい。小学生やいろいろな子どもが使うので、ブランコで遊ぶ時、小さい子は安全に使えなくなってしまうと思う。また、ちびっこ広場は子どもだけでなくお年寄りも憩える場として、もっと使いやすくしてほしい。

日向 美月 議員

雪を利用した誰でも遊べる 場所づくりをしてほしい

私は冬に雪を使って遊べる場所がほしいと考える。冬は公園など遊べる場所が少なく友達と遊ぶ機会が少なくなるので困っている。そのため、雪を利用して、いつでも誰でも来てすぐできる場所を作ってほしい。例えば、スキーのコースをいくつか作り、チューブすべりや雪合戦ができる場所を整備するなど、雪で集える場所があったらよいと思う。いつでも行けて遊べる場所があれば、元気になるし、運動もできて体力もつく。

コンスタンティン さゆり クリナ 議長

子どもたちがみんなで参加できる イベントや企画が欲しい

過去の質問で「ニセコ町には、たくさんの自然がある」と言っていた。しかし、小学校3年生以上になると、生活科の授業がなくなり、自然とふれ合える機会が少なくなるので、子どもたちがみんなで参加できるような自然の中で行うイベントや企画を行ってほしいと思う。私は地域の人や子どもたちが一緒に自然とふれ合える、森の中でのスタンプラリーを提案する。

レフコ アメリ 礼奈 議員

自転車ロードと、クロカンロードの 新設について

夏には自転車で走れるロードを設置し、冬にはその道をクロカンロードとして使用できるロードを作ったらいいのではないだろうか。自転車とクロカンができる道を作り観光地と町をつなげたらいいと思う。貸し出しの自転車を用意することで、観光客の人にもニセコのロードを走り、自然を感じてもらえたらと思う。自転車ロードを作ること健康になり、エネルギーを使わない分、環境にもやさしい。冬はクロカン教室としても使用できるのではないか。自転車ロードを作るのに、木を切ったならその木を橋に利用したい。

倉地 圭亮 議員

デマンドバスの台数増車について

家から学校まで距離があるため、学校が休みの日に部活に来るときには、デマンドバス（にこっとBUS）を利用している。ただ、冬は混んでいて予約が取れないことが多くある。予約が取れないときには、親に送ってもらうが、親も仕事が忙しいので困っている。冬の時期だけ台数を増やせば、混むことも解消されると思う。

勝野 悠楽 議員

町の花、木のPRについて

私は昨年子ども議会議員を務めていた。その中で、ほかの議員が町の花・鳥・木のPRについて提案していた。そこで、私は改めてどういう方法だと多くの人に町の花や木が伝わるか考えた。それは町の花や木を使った食べ物を作ることによって、PRする方法である。ニセコにはおいしい食べ物を作っているところがたくさんある。そういったお店とコラボして町の花（ラベンダー）を使ったスイーツを作ったり、町の木（シラカバ）を使って、そのスイーツを入れるお皿やスプーンにすると良いと思う。そして、それをお祭り限定にして売ると、招魂祭や狩太神社祭の屋台不足も解決できると思う。たくさんの人が食べてくれば、お金もたまり、新しい店が増えるかもしれない。また、子どもと一緒に作れたら楽しいし、そのスイーツが名物になると思う。

松田 莉埜 議員

招魂祭の屋台を増やしてほしい

招魂祭はお店が少なくなってきて、とても寂しくなっている。お祭りはとても楽しく、みんなと集えて、友達と遊べるとも楽しみな行事のひとつ。屋台が増えると、にぎわいが増し、とても楽しい。食べ物だけでなく、くじや金魚すくいなどがあると、もっと盛り上がると思う。このようなお祭りがなくならないように、屋台を増やしてほしいと考える。



第2回（8月27日）

自分たちができるごみを減らせる取り組みを行うために、段ボールコンポストを製作しました。段ボールコンポストに家庭で出る野菜くずなどを入れることで発酵分解が進み、数か月経つと、たい肥として利用することができます。段ボールコンポストは臭いも少なく、ごみを入れるだけなので簡単に使用することができ、また、コンポストのおかげで、家庭から生ごみが出ないので、ごみ袋を使わずにすみます。

段ボールコンポストを作りながら、どんなものを入れるか考えている子どもたちの様子はとても楽しそうでした。



第3回（10月11日）

町が検討している「ちびっこ広場の再整備」について意見を出しあいました。

まず、みんなでちびっこ広場へ行きました。平成3年（1991年）にできたちびっこ広場。多くの遊具や噴水がありますが、現在は故障していて稼働しておらず、子どもたちは噴水で遊んだことがないとのこと。水遊びするならばほかの町村へ行く、砂場は使わない、広場ではボール遊びをする、自転車コースは近道として使うなど、子どもたちの“遊び事情”について教えてもらいました。

その後、遊具のパンフレットを見ながら、こんな遊具がちびっこ広場にあつたらいいな、というものを地図に書き加えていきました。ほかの公園で遊んだことのある遊具や使ってみたい遊具などを見て「これ楽しいよね」「これで遊んでみたいな」「この遊具すごく高い」などと言いながら、楽しそうに自分なりのちびっこ広場を描いていました。

ちびっこ広場を再整備したとき、「あの時の私の意見が形になっている！」と思うことがあるかもしれません。



これまでに3回行ってきた小・中学生まちづくり委員会も、今年度は残り2回となりました。第4回では、新幹線のトンネル工事の様子やごみ処理場の見学をする予定です。第5回ではこれまでの活動を振り返り、ポスターやレポートを作成する予定です。

このように町の子どもたちは、あらゆる方法でまちづくりに参加しています。この活動を知ったほかの子どもたちが、少しでもまちづくりに興味を持ち、次の子ども議員やまちづくり委員に参加してくれることを願っています。

■問合せ／企画環境課経営企画係

Tel 0136-44-2121

担当 澤田・齊藤





みなさんの 声こえ?

聴かせてください

ニセコ町をより住みやすい町にしていくためには、町民みなさん一人ひとりのご意見が何よりも参考になります。役場ではみなさんの声を少しでも多く聴くためにさまざまな方法を用いて、苦情や質問などの話しをしやすい環境づくりに努めています。ここではその方法を紹介しますのでぜひ活用してください。

まちづくり懇談会を
開催します

各地区の会場に町長がお邪魔して、今まちが抱える問題や行っている事業などをお知らせし、みなさんの意見や要望を座談会方式でお聴きします。日ごろお気づきのことや素朴な疑問、「こうしてほしい」といった要望など、どんなことでも結構ですので、ぜひ懇談会に出席してご意見をどをお寄せください。また、特にご意見などがなくても懇談会に参加できます。

うかがった意見や要望については、すぐに対応が可能か、または必要かどうかを検討します。すぐに対応できるものは早急に実行し、ある程度まとまったお金が必要な場合は、来年度の予算づくりに反映していきます。

懇談会は地区ごとに会場を用意していますが、お住まいの行政区でなくても参加しやすい日時に合わせて、どの会場でも自由にお越しいただけます。

令和元年度(2019) まちづくり懇談会日程表

開催日時		開催会場
11月13日(水)	18:00~19:30	元町地域コミュニティセンター
11月17日(日)	18:00~19:30	町民センター(市街地)
11月25日(月)	18:00~19:30	宮田集会所
11月29日(金)	10:00~11:30	町民センター(寿大学)
	14:00~15:30	福井地区コミュニティセンター
	18:00~19:30	中央連合町内会コミュニティセンター
12月2日(月)	18:30~20:00	里見地域コミュニティセンター
12月3日(火)	10:00~11:30	町民センター(子育て世代が中心)
	18:00~19:30	曾我活性化センター
12月4日(水)	18:00~19:30	近藤地域コミュニティセンター
12月5日(木)	19:00~20:30	ニセコ地域コミュニティセンター
12月6日(金)	18:00~19:30	有島謝恩会館
12月8日(日)	18:00~19:30	福井地区コミュニティセンター(西富地区のみなさんが中心)

※12月8日は西富地区町民センターが改修中のため、福井地区コミュニティセンターで行います



出前まちづくり 懇談会もあります

サークル活動や総会、会合、町内会の集まり、社員の懇談の場など、みなさんが集まる機会に町長がお邪魔して懇談をします。同じ趣味を持つ仲間同士など、話しやすい環境で町長と気軽に懇談を試みませんか？日時など指定はありませんので、広報広聴係までご連絡をいただければ町長との日程調整を行います。

気軽に お越しください （おぼんです） 町長室

役場や町長室はもともと、私たち町民のためのもの。自由に訪ねていいはずなのに「役場には入りづらい」。そんなふうにいる人は、この日を気軽にご利用ください。用事がなくても、町長室を見てみたくても、何でも結構です。この日は町長がお一人お一人とお話させていただきます。お話の時間はおおむね20分です。

いつでもどうぞ！ 私の意見・まちづくり 広聴箱・ホームページ 問い合わせ

町長室やまちづくり懇談会に行く時間がない。そんな人は電話・FAX・手紙・広聴箱への投書・ホームページからの問い合わせ。「私の意見」の用紙などを利用して、気軽にご意見をください。寄せられたご意見には記名がある限りお答えします。また、町のみなさんにお知らせしたほうがいい内容のものは、広報誌でも紹介します。

まちづくりトークを 利用してください

おおむね5人以上の人が集まりましたら町長が、ご希望の場所に出向き、お話を伺います。また、各課長や担当者との専門的な話が聞きたいという場合も利用できます。希望のある人は日程調整のため事前にご連絡ください。適当な会場がない場合はこちらで用意します。

毎月「こんにちは（昼）」と「おぼんです（夜）」を交互に開催しています。申し込みは特に必要ありませんが、お待たせすることもありますので事前に連絡をいただくと便利です。

役場ではみなさんからのまちづくりに対する意見や要望、疑問、提案などを待っています。どのような方法でもかまいません。二セコ町に対するあなたの思いを伝えてください。

問合せ／企画環境課広報

広聴係

TEL 0136-44-2121

FAX 0136-44-3500

担当 大野・四條



お菓子をくれなきゃいたずらするぞ ニセコハロウィン2019

10月5日にニセコ中央倉庫群で、今年で12回目となるニセコハロウィンが開催されました。メイン会場の芝生広場ではコスチュームコンテストやお菓子まきが、1号倉庫ではフェイスペイントなどが行われました。

中央地区のお店や事業所をめぐる「トリック・オア・トリート」では、童話に出てくるキャラクターやお化けの格好をした子どもたちが、お菓子をもらって回りました。コスチュームコンテストには約40組が参加し、家族でアニメのキャラクターになりきってポーズをとる様子もみられました。お母さんが5日かけて手作りした力作の衣装など、創意工夫とアイデアあふれる衣装が多く、会場は大いに盛り上がりました。



家族で「アラジン」に大変身!



みなさんの地域や職場の話題などありましたら、広報担当 (Tel.0136-44-2121) までお気軽にご連絡ください。



お菓子をたくさんもらったよ



友達と一緒にステージにたったよ

どの作品も力作ぞろい ニセコ中学校文化祭

9月28日にニセコ中学校で文化祭が行われ、壁新聞、プラカード、合唱コンクールなどが一般公開されました。今年の文化祭テーマは「Popcorn～思いっきり弾けよう～」で、音楽部の発表や学年ステージ発表では、体育館を広く使って、生徒たちが楽しそうに参加していました。

廊下には文化祭テーマと各学年のテーマに沿って制作した壁新聞、プラカードコンクールに出品された作品が展示されていました。このほか、この半年で作り上げた美術作品や学んできたことをまとめたレポートなども掲示されました。どれも素敵な作品ばかりでした。

合唱コンクールでは生徒全員が声を合わせた歌声が響き、来場した保護者からは大きな拍手が送られました。



3年生の制作した壁新聞は細部までこだわっています



ステージ上ではコントやダンスが盛りだくさん

ニセコ町の子どもが大健闘 サッカー少年団・野球少年団の活躍

サッカー少年団が、トラック協会杯第31回全道U-11小樽地区予選会で優勝しました。9月14日～16日には札幌市で行われた全道大会に出場し、決勝には進出できませんでしたが、予選リーグで勝利を挙げるなど大健闘しました。

野球少年団は、第42回羊蹄山麓少年野球大会で準優勝、新人野球大会では、見事に優勝しました。



町長に報告にきたサッカー少年団のみなさん

蒸気機関車の汽笛を鳴らす体験も 鉄道遺産に関する式典・講演会

有島記念館では、10月6日に蒸気機関車「9643」上屋・転車台修復完成式典を開催しました。「9643」は、有志の力添えで約2年前にサッポロファクトリーから移設され、このたび修復作業によって汽笛やライトが可動する状態になりました。関係者との除幕式の後は、約40人の参加者が、運転室に入って汽笛を鳴らしたり、実際に転車台を動かす体験を行いました。同時にニセコ中央倉庫群1号倉庫では、元JR北海道苗穂工場長の佐藤^{いひお}さんと浦幌町立博物館の持田誠学^{まことまこと}芸員から、鉄道についての講演が行われました。

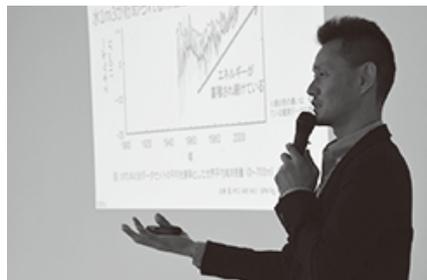


ご尽力いただいたみなさんに町長から感謝状を手渡しました

もしも町に地域エネルギー会社ができたら 第183回まちづくり町民講座

10月7日に町民センターで、一般社団法人クラブヴォーバンの村上敦さんを講師に迎え、町民講座を開催しました。今年度から始まった5年間の第2次環境モデル都市アクションプランでは、「地域エネルギー会社」の設立を位置付けています。そこで、今回は村上さんから地域エネルギー会社の意義や可能性などをドイツの「シェーナウ」の取り組みを交えて解説していただきました。

当日は約30人の参加があり、ドイツと日本の市民運動や都市計画の違いなどについて意見交換がなされました。



ドイツでは「温暖化」ではなく「気候危機」という言葉を使います

続)みんなで考える地域運営セミナー 第182回まちづくり町民講座

昨年に引き続き、明治大学農学部とくみの小田切徳美教授を講師に迎え、9月19日に中央倉庫群旧でんぷん工場とくみで、地域運営に関する町民講座を開催しました。講師から関係人口や移住に至るまでの段階についての講演を聞いたあと、約30人の参加者が4グループにわかれ、この5年ほどの町の変化、町を良くするために何ができるかについてワークショップを行いました。

どのグループからもニセコ町はさまざまなバックグラウンドを持つ人が住んでいて多様性があることを評価する意見が出されました。



町のSDGs政策への期待の声も聞かれました

これからもお元気で 100歳記念品贈呈

デイサービスセンターに通う高木美枝さんと二瓶タマさんが今年度で100歳を迎え、ご長寿のお祝いとしてデイサービスセンターを会場に、内閣総理大臣から2人に賞状と記念品が送られました。

この日はちょうど高木美枝さんの誕生日でもあり、デイサービスセンターでは、お二人と二つのお祝いをしました。



100歳を迎えた高木美枝さん(左)と二瓶タマさん(右)

秋のニセコを駆け抜ける ニセコマラソンフェスティバル

今年で37回目となるニセコマラソンフェスティバルが9月15日に行われ、全国各地から集まった選手が、ニセコの秋景色の中を駆け抜けました。今年のエントリー数は1,569人です。

小雨が降る中、選手はハーフ、10km、3km、ファンランの種目ごとに会場の陸上競技場をスタートしました。変わりやすい秋の天気らしくスタート後すぐに晴れ間が出てきて、選手のみなさんは有島記念館やオレンジのカボチャが飾られた綺羅街道を走りました。

高低差のある難しい山道のコースもありましたが、ロードペインティングによる応援メッセージや沿道の声援を受けながら、選手たちは一生懸命にゴールを目指しました。



勢いよくスタートしました



ニセコの自然を感じながら走ります

地元のおいしい食材に感謝 羊蹄山ろく愛食デー

9月26日にニセコ町を含む羊蹄山ろく7町村が協力し、「羊蹄山ろく愛食デー」を行いました。この取り組みは、羊蹄山ろくでとれる食材のおいしさを子どもたちに知ってもらうことを目的にしており、羊蹄山ろくでとれる食材を使って7町村で同じ給食メニューが提供されます。

この日の給食では、ルスツ豚と羊蹄山ろく産のじゃがいも、人参、玉ねぎを使用したカレーがふるまわれました。カレーは児童たちにとっても好評で、おかわりする子が続出しました。ニセコ小学校4年生の教室では、栄養士による講話も行われました。



デザートはミルク工場のプリン

微生物の働きで水がきれいに 近藤小学校浄化槽学習

9月13日に近藤小学校で、公益社団法人北海道浄化槽協会による浄化槽学習会が行われました。はじめにみんなで日常生活でどんなことに水を使うか意見を出し合い、浄化槽協会職員の立会いの下、小学校と教頭先生の自宅のマンホールを開け、浄化槽を見学しました。児童は、浄化槽から採取した水の中の微生物を顕微鏡で観察し、微生物の働きで水がきれいになることを学びました。

最後に、微生物がよく働くように強い洗剤を使いすぎないことや水を大事に使うことを確認して学習会を終えました。



微生物の世界にも共生や食物連鎖など生態系があります

ニセコ町の取り組みに高い評価 ジャパントイムス最優秀賞受賞

英字で世界に日本の情報を配信している「ジャパントイムス」が、「第1回SATOYAMA&ESGアワード2019」を開催し、ニセコ町がSATOYAMA大賞に輝きました。

SATOYAMA部門の審査員は日本総研の藻谷浩介さんなど3人が務め、「里山や里海の資源、資産を活用し、地域で循環する経済の確立に寄与」しているか、またその取り組みが「持続可能なのか」が審査されました。

9月6日の表彰式では、ESG部門とあわせて、ニセコ町を含む7個人・団体が受賞しました。



写真提供: ジャパントイムス
ジャパントイムスのホームページに詳細が掲載されています

秋の有島記念館コンサート 静かな音色を秋風にのせて

有島記念館では、9月21日に「アンサンブル パシフィックノース」のみなさんをお迎えして、コンサートを開催しました。

「アンサンブル パシフィックノース」は6人組のユニットで、全員が親子や夫婦などの家族で結成されています。近い関係だからこそできる息の合った演奏に、来場者は聴き入っていました。



アンコールは6人全員での演奏です

倉庫deシネマ特別上映会 「single mom 優しい家族。」ミニ映画祭

町では、9月28日・29日にニセコ中央倉庫群1号倉庫で「single mom 優しい家族。」の特別上映会を行いました。この映画は、2017年に全編ニセコ町で撮影されたものです。

上映会に合わせて、倉庫群では子ども向けの縁日やボルダリングウォールが用意されました。また、この映画祭のテーマである「子育てママ・パパを応援」するため「子育てに関する支援情報コーナー」や、いらなくなった服やおもちゃを譲り合う「おさがりブース」も設けられました。

上映会では、映画の監督を務めた松本和巳^{かずみ}さんをお招きし、小中学生向けの芝居ワークショップを開催したり、映画の細かな設定や撮影時の出演者の様子などをお話ししていただくトークショーを行いました。



松本監督(右)「今度は喜劇映画を作りたい」



お芝居ワークショップでは、相手の動きを真似る練習をしました

いいね!で確認、火の用心 消防パレード・秋季招集訓練

秋の火災予防運動期間が始まり、消防署ニセコ支署では、10月15日に消防車によるパレードで火事への注意を促しました。

消防車で町内を周り、火災予防を呼びかけたあと、消防署前で幼児向けの火災予防風船を配りました。また、ようてい農協の雪利用米穀貯蔵庫（字里見）では模擬火災訓練を行いました。倉庫での火災を想定した放水訓練では、消防団員39人、消防職員16人が参加しました。

ストーブなどの暖房機器を使い始めるこの時期は、火事が発生しやすくなっています。ご注意ください。



訓練でも真剣に取り組めます

ニセコ高校に来てみない? ニセコ高校一日体験入学

ニセコ高校では、10月11日に一日体験入学を行い、ニセコ町のほか札幌や函館から合計40人の中学3年生が参加しました。

中学生たちは、進路によって農業科学コースと観光リゾートコースに分かれる授業カリキュラムの説明を受けた後、高校の畑で農業科学コースの高校生と一緒にさつまいも掘り体験をしました。また、観光リゾートコースの高校生からはテーブルマナーのナプキンの折り方を教えてもらいました。

最初は緊張した様子だった中学生も、少しずつ打ち解けていきました。



来年の入学が楽しみですね

二十歳になったらおいしいワインを ニセコ高校生がブドウ収穫体験

10月10日に字近藤のニセコワイナリーで、ニセコ高校農業科学コースの2年生17人が、ブドウ収穫の農業実習を行いました。

ニセコワイナリーは2008年から有機栽培でワイン用ブドウを育て、2017年からはスパークリングワインを自社で醸造しています。ニセコ高校では、以前は余市で果樹実習を行っていましたが、2015年からはニセコワイナリーで行うことができるようになりました。

今回は今の高校3年生が1年生の時に植栽したブドウ苗木を、2年生が収穫しました。



将来自分で収穫したブドウで造ったワインで乾杯できたら素敵ですね

おさない・かけない・しゃべらない 第4回少年消防クラブ学習会

10月12日に第4回ニセコ町少年消防クラブ学習会が行われました。

クラブ員たちは、地震が発生した時は無理にコンロの火を消さずに机の下に隠れること、火災の時は煙を吸わないように身を低くして素早く避難することなどを学びました。

訓練用のスモークを焚いて実際に避難訓練を行い、クラブ員たちは災害時の避難方法を身に付けました。



タオルなどで口と鼻を押さえることも大事です

駅周辺の美化活動をたたえて JR北海道から感謝状受賞

10月10日に、ニセコ駅舎内で茶房ヌプリを営む松田保さん、裕子さん夫妻に、JR北海道から社長賞が贈られました。

これはJR北海道が、10月14日の「鉄道の日」に合わせて毎年行っているもので、今年は松田さん夫妻による長年のニセコ駅周辺を花で飾るなどの美化活動など3個人・団体を表彰しました。



駅前をいつも華やかな花で飾っていただきありがとうございます

冬になる前にまちをきれいに 秋のクリーン作戦

町では、町民のみなさんや各種団体の協力のもと、幹線道路のゴミを拾う「クリーン作戦」を10月2日に行いました。

クリーン作戦は春にも行ったのですが、道路にはタバコや空き缶などのゴミがポイ捨てされていました。

紅葉のシーズンにニセコを訪れる人にきれいな景色を見てもらうために、ゴミのポイ捨てはやめましょう。



みんなで道路をきれいにしました

町民みなさんの参加ページです
お便りをお待ちしています！



みんなのページ

企画環境課広報広聴係まで
TEL.44-2121 FAX.44-3500

ウインタースタッフ トレーニングでごみの勉強を

私は中学生の頃、初めて習う英語に興味
が尽きなく、朝からNHKラジオ第2を聞
いたり、それなりに勉強しました。ところ
が、高校生になりリーダー・グラマー・コ
ンポジションと細分化され、つまずまし
た。私の頃はセンター試験ではなく共通一
次試験でしたが、総合得点かものをいうの
で苦手な英語は捨て、数学で点数を稼ぐべ
く高3のグラマー・コンポの時間は数学の
内職をしていました。それから40年、今も
英語で苦しみます。

ここ数年冬期間、日本語の通じない外国
人住民が増えます。ごみステーションがと
んでもなく荒れてしまします。広報ニセコ
10月号に「燃やすごみ、燃やさないごみ、生
ごみの分別の徹底をお願いします」と載っ
ていましたね。ごみの分別は難しいもので

町民レポーター活動中!!



町民による町民のためのコーナー
あなたもレポーター活動をして
みませんか?みなさんの参加を
お待ちしております

今月のレポーターは「水町由里子」さんです。
東山でペンションルポゼを経営。息子さん
はプロゴルファーとして活躍中。

す。いきなりニセコに来て分別するのは生
活習慣が違いますし、かなり大変でしょう。
分別されていないごみを出そうとする人と
出くわすことがあります。「分別してくださ
い。」と言いたいのですが私には無理です。
「NO」と言うだけです。相手はなぜ「NO」
と言われたか分からないので怪訝そうな顔
をして持ち帰りますが、結局そのごみはい
つの間にか出されています。
今年もウインタースタッフトレーニング
が開催されると思います。ごみ処理施設の見
学とごみの分別についてレクチャーして欲
しいです。グレンデの様子や飲食店のこと
は自分でいくだけでも知ることができますが、
ごみについて自ら学ぼうとする人は少ない
ことでしょう。冬の間、地域住民は大変困っ
ています。ごみ収集を担当してくださって
いる人たちにも、迷惑をかけっぱなしです。
何とかしたい気持ちはありますが、お手上
げ状態です。スタッフトレーニング担当の
みなさん、ご協力をお願いいたします。

みんなのページ

CULTURE



ニセコ高校 農業クラブ

ニセコ産業まつりに参加して

2年 会計 まつもと 松本 しゅう 朱羽



10月19日(土)に町民センターで、ニ
セコ産業まつりが開催されました。ニ
セコ高校からは、サツマイモやカボチャ
などの野菜や花を販売しました。また、
ドライフラワーアレンジメント体験も
行いました。お客さまからは「ニセコ高
校の野菜は安くて美味しい」や「毎年、
ニセコ高校のドライフラワーアレンジ
メントを楽しみにしている」という声を
いただき、学校で学んできたことを活
かすことができ、とても嬉しかったで
す。当日は、地域のみなさんとお話をし
ながら接客をすることができ、私たち
にとって有意義な時間を過ごすことが
できました。足を運んでいただいた地

域のみなさん、ニセコ高校産の野菜や
花、ドライフラワーを購入していただい
たお客さま、ありがとうございました。

11月21日(木)の午前9時から町民セ
ンターで校内実績発表大会を行います。
町の農業や観光に関わるプロジェ
クト活動を発表する場となります。たく
さんのご来場をお待ちしております。



ニセコ短歌会

溢れ咲く鉄仙の株もらいたる友と庭仕事せし日なつかし
人気なき晩夏の丘の夕暮はセピア色した思ひ出めぐる
菊地 昌子
杉野 恒夫

ニセコ俳句会

赤トンボこの町好きと飛び回る

町を去る決意の友や秋時雨

戸口にて傘持つ思案秋時雨

心境を語りし友の夏帽子

清水 綾子
工藤 有里子
重森 保子
巾下 正子

あそぶっく

No.200

だより

学習交流センター あそぶっく

■開館時間/午前10時～午後6時

■休館日/月曜日・最終金曜日・祝日・年末年始

TEL.0136-43-2155 FAX.0136-43-2156

http://asobook.sakura.ne.jp/

お知らせ

あそぶっく講座「村上春樹の世界」

100万部ものベストセラーを生み出す作家村上春樹さんの本について、さまざまな角度から講師の横田ていいちさんよりお話しいただきます。どうぞお気軽にお越しください。

- ◆日時/11月9日(土) 午後1時30分
- ◆場所/あそぶっくコミュニティールーム
- ◆出演/横田ていいちさん(室蘭文学館・理事・相談役)
- ◆入場料/無料

あそぶっく趣味の教室 「クリスマスリースづくり」

ドライフラワーを使って、クリスマスリースを作ります。ポスターやあそぶっくのホームページにリースの見本写真を掲載しました。また館内でも実物の見本を展示しますので、参加希望の方はご確認ください。

- ◆日時/11月21日(木) 午前10時～正午
- ◆場所/あそぶっくコミュニティールーム
- ◆講師/桑添のぞみさん
- ◆費用/2,000円
- ◆持ち物/完成したリースを持ち帰る袋
- ◆対象/中学生以上
- ◆定員/12人(定員となり次第、締め切りとさせていただきます)

※託児を希望される人は、事前にあそぶっく事務局までご連絡ください

新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
これで安心!働きながら介護する 川上由里子	笑いあり、しみじみありシルバー川柳 こんには令和編 みやぎシルバーネット(編集)	「ハッピーな部活」のつくり方 中澤篤史、内田良
プラスチックの現実と未来へのアイデア 高田秀重	命あれば 瀬戸内寂聴	月の光を飲んだ少女 ケリー・バーンヒル
王家の遺伝子 石浦章一	土に贖(あがな)う 河崎秋子	おやさいしろくま 柴田ケイコ

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご覧ください。

INFORMATION



夜あそぶっく

あそぶっく音楽隊による、年に一度の定期演奏会を楽しみました



魔法のじゅうたん

講師をお招きして、「アイヌの神話」をお聞きました

展示

本の展示

10/26～11/28

「手芸」特集

これからの季節にピッタリな、編み物や刺しゅうなどおうちでできる手芸の本を紹介します。

趣味の展示

11/1～11/14 つまみ細工/佐藤布美香さん

11/15～11/30 手芸/手芸の会

おすすめ本紹介

『徹底的に考えてリノベをしたら、みんなに伝えたくなくなった50のこと』

ちきりん 著 (ダイヤモンド社)

社会派ブロガーのちきりんさんが、自宅マンションをリノベーションしたことで得た、リノベ前に絶対に理解しておくべき大切な知識やリアルな経験談、ビフォーアフター写真を「徹底的な消費者目線」で紹介しています。著者のとことん自分で考える姿勢から生み出された見解はリノベーションビジネスを展開する会社側にとっても一読の価値があります。



にこにこ広場

このコーナーでは、子育てに関する
さまざまな活動や情報をご紹介します！



にらめっこでおもわず笑っちゃった

子育てトピックス

デイサービス
訪問

幼児
センター

年長の園児がデイサービスセンターを訪問し、おじいちゃん・おばあちゃんと触れ合いました。一人ずつ向かい合い自己紹介したあと「にらめっこ」をしました。お互い笑いあつてリラックスした後、歌やよさこいを披露し「孫が小さい時を思い出してうれしかった」などうれしい言葉をいただきました。

ちょうど当日100歳の誕生日を迎えた人がいてみんな拍手をしてお祝いました。



絵本の読み聞かせ、勉強になりました

子どもの気持ち、
親の気持ち、
絵本の気持ち

おひさま

札幌第一子どもの福祉代表取締役の藤田春義さんの講演を町民センターで開催しました。

子どもは、目を合わせること、語りかけること、触れることで安心して育つそうです。特に絵本の読み聞かせは、親子で肌を触れ合わせ、顔を見て笑いかけて喜怒哀楽を見せて時間を共に過ごすのに、とても良いとのことでした。

お母さんたちからは「絵本の大切さ、子どもの目を見て話しかけることなどとても参考になり良かった」などの感想が寄せられ、とても好評でした。

「おひさま」とは…親子で気軽に遊べて、友だち同士、悩みなど相談できるふれあいの場所です。(幼児センター内)

お知らせ

編み物教室

子どもたちに暖かい毛糸のマフラーや手袋を編んでみませんか。

- ◆日時/11月13日(水)、22日(金)
午前10時～午前11時30分
- ◆場所/町民センター
- ◆申込期限/11月7日(木)

※託児あります

救急講座

ニセコ消防の職員による救急講座を行います。とっさの時の救急対応について、心肺蘇生法などを勉強しましょう。

- ◆日時/11月25日(月) 午前10時～午前11時30分
- ◆場所/町民センター
- ◆申込期限/11月18日(月)

※託児あります

子育て講座

「おひさま」にこにこ相談

おひさまにこにこ相談(保健師相談)を下記の日程で行います。子どもの発達や予防接種、離乳食のことなど、子育ての悩みや疑問を相談してみませんか。

また、初妊婦で乳幼児に触れてみたい人や「おひさま」を見学してみたい人も、ぜひ足を運んでみてください。

- ◆日時/11月29日(金) 午前10時～
- ◆場所/子育て支援センター「おひさま」



〈このページに関する問合せ〉

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当/青木・佐藤
TEL.(代表)0136-44-2700 FAX.0136-44-2725



こんにちは
赤ちゃん

ご結婚
おめでとう
ございます

ごめいふくを
おいのり
します

住民係窓口受付分



伊藤学芸員の
こんにちは

vol. 25

有島記念館
です



伊藤学芸員

有島記念館
TEL.0136-44-3245

「ニセコの鉄道遺産を考える」 を開催しました

ニセコの鉄道遺産を考えるイベントを開催しました。昭和10年代から20年代にかけて、ニセコから真狩までを結んでいた「簡易軌道真狩線」。簡易軌道の歴史を残す取り組みをする釧路市立博物館から石川孝織^{たかおり}学芸員に來町いただき、ご講演いただきました（9月28日）。石川さんは、北海道の開拓と鉄道は密接に結びついており、鉄道の歴史を掘り下げることは地域の歴史や文化を知る手がかりとなることなどをお話しされました。さらに10月6日には多彩なプログラムを開催しています。まず、ニセコ中央倉庫群横に保存されている蒸気機関車「9643」の上屋完成と旧新得機関区転車台修復を記念したお披露目を開催しました。除幕式のあと、汽笛を鳴ら

す体験や
転車台に
乗っても
らい回転
させるな
どしまし
た。子どもたちだけではなく、大人も楽しんでいただけようです。なお大正時代、この力持ちの機関車と同じ形式が北海道で初めて使われたのは、急こう配が連続する函館本線の小樽と長万部の間（山線）でした。



隣接した1号倉庫内では、鉄道模型運転体験会や実際の鉄道車両の運転台に座ることができ、子どもたちに大変好評でした。同時に、ニセコエクスプレスの設計を担当された佐藤^{さとう}さんから、同車を作る時の思いやご苦労話を、浦幌

町立博物館の持田誠学芸員からは、博物館施設が地域の鉄道資料を残す意義やニセコ町の鉄道遺産の将来像などをお話いただきました。有島記念館では、簡易軌道に関するパネル展や函館本線山線の歴史を振り返る写真展を開催しました。なお、簡易軌道に乗った体験談や写真をお持ちの人がいらつしやいましたら、有島記念館まで情報提供をお願いいたします。

ニセコエクスプレスの 里帰りについて

町内をはじめ、全国のみなさんから多くのご支援を賜り、ニセコエクスプレスの里帰りが現実のものとなりました。里帰り時期については当初、秋口を予定しておりました。しかし、きれいに里帰りするための塗装などの都合から、来年の春から夏にかけての時期となりました。

場所については、上記転車台付近で調整をしています。そこで保存することで、鉄道遺産の集積地となるとともに、鉄道と密接な関係のあったニセコ中央倉庫群と連携していきながら鉄道や地域の歴史を学べる場としていければと思います。

くらしの情報

お知らせ

★来年1月から変わります 上下水道使用料改定

町ではこれまで、将来に向けて水道施設を使い続けられるよう、水道事業のあり方や料金について検討してきました。その結果、現在の料金では水道施設の維持管理経費すらまかなうことができないことが明らかとなり、今年3月の定例議会で上下水道料金改定の提案をし、可決されました。新しい料金は、来年1月請求分から適用されます。

料金改定のポイント

1. 基本水量がこれまでの月10立方メートルから月6立方メートルに変更

2. これまでの用途ごとの料金区分から水道メーター口径ごとの料金区分に変更

「営農用」「臨時用」の利用者は、ご注意ください

料金改定に伴い、これまでの営農用や臨時用などの用途は廃止となります。

○営農用を使用している人

現在、営農用の用途を利用されている人は、新しい料金表では超過料金が上がるため、営農用を利用されている人には、段階的に超過料金を上げていくため、『個別需給給水契約』の申し込み案内を今年の8月に送付しています。

まだ申込書を提出していない人は早急に提出してください。

○臨時用を使用している人は、来年4月から基本料金がかかるようになります。

現在臨時用を利用されている人は、新たに設けた『季節用』への変更をされるか、一般用として使用する場合は、使い始めの開始手続きや使わない期間の中止手続きが必要となります。手続き忘れのないようご注意ください。

■問合せ／上下水道課維持係
TEL 0136-44-2121
担当 重森

表1 水道料金表 (1か月につき)

用途	基本料金		超過料金		最短使用期間
	基本水量	メーター口径	金額	金額(1m増毎に)	
普通用	6m ³ まで/月	13mm	1,650円	150円	0.5か月
		20mm	1,650円		
		25mm	1,780円		
		30mm	3,850円		
		40mm	6,080円		
50mm以上	11,200円				
季節用	20m ³ まで/年		9,900円	300円	6か月
工事用	1m ³ まで			620円	

※検針・請求は2か月ごとに行うため、1回の基本水量・金額は上記表記の倍になります

表2 下水道利用料 (1か月につき)

用途	基本料金		超過料金	最短使用期間
	水量	料金	金額(1m ³ 増毎に)	
普通用	6m ³ まで/月	1,650円	150円	0.5か月
季節用	20m ³ まで/年	9,900円	300円	6か月

※検針・請求は2か月ごとに行うため、1回の基本水量・金額は上記表記の倍になります





市毛弁護士の

暮らしのお悩み 解決します！

●今月のテーマ

同一労働同一賃金

今般、70年ぶりに労働法の大改革があり、労働時間に関する規制が見直されるとともに、正規・非正規労働者間の待遇格差を是正するための法律も整備されることとなりました。いわゆる「働き方改革」です。

これにより、非正規労働者、すなわちパートタイム労働者や有期雇用労働者、派遣労働者と、正規雇用労働者との不合理な待遇の相違は禁止されます。同じ仕事をしている労働者は、基本給、賞与、諸手当、福利厚生など、全ての待遇を同じにしなければなりません。また、非正規労働者であることを理由とする差別的取り扱いも禁止されます。

もちろん、当該待遇の性質、目的に照らして、待遇の相違が合理的なものであれば、待遇に差をつけることも認められますが、待遇の相違が不合理とされれば、遡って差額を支払わなければなりません。事業主は、労働者から説明を求められたときには、待遇の相違の内容およびその理由を説明する義務を負います。

大改革ですので、施行されるまで(令和2年《2020年》4月1日、中小事業主は令和3年《2021年》4月1日)の間にきちんと準備しておく必要があります。

パークフロント法律事務所ニセコ事務所
ニセコ町字本通141番地
TEL 0136-44-3800 FAX.0136-44-3801

年金だより

納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です！

控除の対象となるのは、平成31年(2019年)1月から令和元年(2019年)12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族(お子さんなど)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

平成31年(2019年)1月1日から令和元年(2019年)9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人には11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、年末調整や確定申告を行う際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。

■問合せ/年金ダイヤル TEL 0570-05-1165
町民生活課住民係 TEL 0136-44-2121
担当=樋口・山口

ニセコ小学校地域参観日 にお越しください

ニセコ小学校の学校生活を保護者だけではなく、地域のみなさんにも見てもらう地域参観日を行います。

1・2年生は来校者を楽しませるフェスティバルを、3年生から6年生は各教科の授業公開などが行われます。また、高学年を対象とした、スマホ安全教室も行われます。

ぜひ、子どもたちのいきいきとした学習活動をご覧にニセコ小学校へお越しください。

ださい。

■日時/11月20日(水)

1・2年生のフェスティバル:午前9時30分~午前11時

3~6年生の授業公開:午前10時~午後0時5分

スマホ安全教室:午前11時20分~午後0時5分

■場所/ニセコ小学校

■その他/上履きを持参してください。

■問合せ/ニセコ小学校

TEL 0136-44-2252

担当=岩本

11月は、労働保険適用 促進強化期間です！

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、

国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

厚生労働省では「未手続事業の一掃」を年間を通じて、11月を「労働保険適用

促進強化期間」とし、集中的に広報活動を展開し、労働保険制度のより一層の理解、周知を図ることとして

います。労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主は、速やかに最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所(ハローワーク)でご相談ください。

■問合せ/厚生労働省北海道労働局総務部労働保険

徴収課

TEL 011-709-2311

または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)

エキノコックス症検診結果

9月9日(月)に実施しましたエキノコックス症検診は、68人の受診がありました。

結果は全員異常ありませんでしたのでご安心ください。

■問合せ/保健福祉課健康

づくり係

TEL 0136-44-2121

担当=上仙・黒萩

高齢者の住宅前の除雪費用の一部を助成します

町では高齢者世帯を対象に、住宅前通路の除雪を除雪業者などに依頼している費用の一部を助成します。

除雪費の助成を受けるためには、来年3月27日まで除雪契約書と領収書を添えて保健福祉課で申請してください。

町は、申請を確認したあと、指定された金融機関へ助成金を振り込みます。

なお、この助成の対象になるかどうかわからない人は、事前にお問い合わせください。

■対象者／町内に住所がある70歳以上の高齢者のみの世帯で、世帯員全員が住民税非課税であること

■対象事業／対象者が居住している玄関までの住宅前通路の除雪を、除雪業者などに依頼しているもの（屋根の雪下ろしや、家の周りの排雪などの費用は対象外です）

■助成額／契約額が5万円を超えた場合のみ、超えた金額の

た金額の3分の2を助成します。助成限度額は5万円です（千円未満端数切り捨て）。

例（除雪費用が7万円の場合）
（費用70,000円－50,000円）
×2/3 = 13,333円
助成額 13,000円

■問合せ／保健福祉課福祉係
Tel 0136-44-2121
担当＝亀山・矢野

「綺羅乃湯」休館のお知らせ

二セコ駅前温泉 綺羅乃湯は、改修および修繕工事のため下記の日程で休館いたします。

休館に伴い、町内にお住まいでご自宅にお風呂がなく、交通手段などがないために他の入浴施設への移動が困難な人は、商工観光課または綺羅乃湯までお知らせください。営業再開の日程が決まりましたら、再度お知らせします。みなさまにはご迷惑をおかけしますが、改修工事へのご理解と

ご協力をお願いします。日程／11月1日(金)～12月中旬予定

■工事内容／源泉をくみ上げるポンプおよび関連機器の設置
LPGガスコージエネレシヨン（熱電供給）設置
排湯槽内の熱交換器設置
研修室および大広間の窓断熱改修

・施設内LED照明の交換
・浴室およびサウナ内の木部の交換
・換気ファンの交換

■問合せ／二セコ駅前温泉 綺羅乃湯（第2・4水曜休）
Tel 0136-44-1100
または商工観光課観光戦略推進係
Tel 0136-44-2121
担当＝三橋・佐々木

★大切に使用します
「コミュニティ備品整備」
曾我親交会では、財団法人自治総合センターの助成を受け、テントや発電機、除雪機の整備をしました。これは、宝くじの社会貢献事業として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上のため整備されたものです。今後は、親交会が行うお祭りなどのイベントやさまざまな地域活動のために活用されます。

■問合せ／企画環境課経営企画係
Tel 0136-44-2121
担当＝澤田・齊藤

第8回 議会報告会・町民との意見交換会

二セコ町議会では、町民との意見交換会を開催します。2会場で行いますが、どちらの会場でもご参加いただけます。予約は必要ありません。お子さまを連れたの参加も大丈夫です。

■日にち／11月9日(土)
■場所／町民センター（午後2時～午後3時30分）、近藤地域コミュニティセンター（午後6時30分～午後8時）

■問合せ／議会事務局
Tel 0136-44-2121
担当＝中野・佐竹

子どもを健やかに育てるために「しつけ」のつもりでしたことであっても子どもが深く傷ついたり、親を恐怖に感じていけば、虐待です。虐待には、体罰や暴言による身体的および心理的虐待のほか、性的虐待やネグレクト（食事を与えない、ひどく不潔なままにする、乳幼児を家に放置して外出するなど）もあります。

いつも泣き叫ぶ声や怒鳴り声がある、子どもの表情が乏しい、子どもが夜中に一人で家の外にいるのを見かけるなど、虐待かもと気づいたときは、迷わず児童相談所や役場までご連絡ください。また、子育てをうらく感じたり、お悩みがある人は、一人で抱え込まずに周囲の人へ相談するなど親自身がSOSを出すようにしましょう。

■相談窓口／児童相談所全国共通ダイヤル（189）
または保健福祉課福祉係
Tel 0136-44-2121
担当＝亀山・矢野

8月号ではSDGsの17個あるゴールの1つ目、貧困についてでした。本号ではゴール2について解説します。



ゴール2は「飢餓を終わらせ、食料安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」です。世界では未だに8億人近くが慢性的な栄養不足の状態にあります。世界の人口が一日につき約23万人も増加していく中で、食料の確保は喫緊の課題です。

一方、日本では安くて満腹感を得やすい、手軽な外食中心の食生活を送ることで生活習慣病につながる「健康格差」や、食べ物が偏り特定の栄養素が慢性的に不足する「新型栄養失調」の危険性が高まっています。これらは高齢者を中心に、若い女性や子ども、中年世代にも見られる傾向です。

日本の食料自給率は先進国中最低の水準で37% (H30年度)。世界最大の農作物純輸入国である一方、家庭や食品業界での食べ残し・賞味期限切れなどに伴う廃棄(=食料ロス)は増加傾向にあります。その量は国内で643万トン/年(H28年度推計)、毎日大型(10トン)トラック約1,760台分にもなります。食べ物も貴重な資源、大切にしていましよう。

町では地元の食材を多く活用し、栄養教諭とも連携して安全で安心なバランスの取れた給食を、幼児センターから高校まで提供しています。町では豊かな自然環境のもと、多くの農家さんがすばらしい農作物を作っています。ありがたいことにせっかく地元でおいしい農作物が販売されているのですから、できるだけ地元のものを買いましよう。外国や本州のものは、二セコに運ばれてくるまでにそれだけ多くの燃料が使われ、CO₂が排出されています。

また、町では農業の基本となる土づくりに力を入れており、例えば高品質なクリーン米(化学肥料や化学合成農薬の使用を最小限にとどめた安全・安心なお米)の生産なども支援しています。持続可能な農業に向け、日々農家さんが頑張っておられるおかげで、私たちの食卓には今日もおいしい食べ物がならぶのです。

防災ラジオの自動起動訓練

町では、国の全国瞬時警報システムJ・ALER(T)(ジエイ・アラート)による緊急地震速報訓練にあわせて、防災ラジオの自動起動訓練を行います。

町の防災ラジオは、国から発表される緊急情報を町民のみなさんにいち早くお知らせするため、J・ALER(T)と連動して防災ラジオを自動的に起動する仕組みを導入しています。訓練時刻になると、防災ラジオから大きな音声が発

れます。訓練ですので、お間違えのないよう、ご注意ください。

■訓練日時/11月5日(火) 午前10時

■問合せ/総務課防災係

TEL 0136-44-2121

担当 青田・北野・齊藤

町民センター休館のお知らせ

館内のワックスがけのため全館休館となります。みなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■日時/12月7日(土)~8日(日)

■問合せ/二セコ町商工会

TEL 0136-44-2214

担当 佐竹

ジェンダー・男女共同参画についての講演会

SDGsでの目標の一つでもある「ジェンダー平等の実現」。この機会に学んでみませんか。

■日時/11月17日(日) 午後1時30分~午後3時30分

■場所/町民センター

■講師/林 美枝子さん

(日本医療大学教授)

■主催・問合せ/未来の二セコを拓く会

TEL 0136-59-2822

担当 齊藤

「総合戦略」見直しに向けたまちづくり町民講座

今回の町民講座では、今年度改定時期となっている自治創生総合戦略について、これまでの進捗状況と新たな見直し案(骨子)について、説明します。また、策定に携わった金井信宏さんをお招きし、アドバイスをいた

だしながら、見直し内容について、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

参加無料、申込みも不要です。ぜひご参加ください。

■日時/11月28日(木) 午後6時~午後8時

■場所/二セコ中央倉庫群 旧でんぶん工場

■ゲスト/金井信宏さん (環境省、地方創生コンシェルジュ)

■問合せ/企画環境課自治創生係

TEL 0136-44-2121

担当 川埜・柏木

まちの事件簿

二セコ町 防犯協会

事件

暴行事件の発生

(9月12日)宿泊施設で従業員同士でもめて、殴られるなどの暴行事件がありました。

交通事故

衝突事故など4件

(9月14日)道道上で追い越しによる車両同士の衝突事故が発生しました。

倶知安警察署 / TEL 0136-22-0110

北海道からのお知らせ
法人道民税などの申告を電子で

法人道民税・事業税、地方法人特別税の申告および各種申請・届出を電子で行うことができます。ご利用にあたっては、地方税ポータルシステム（エルタックス）のホームページから利用開始の手続きが必要になります。

■エルタックスホームページ
https://www.eltax.ita.go.jp/go.jp/

■道税ホームページ
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/dshinkoku/

■問合せ／札幌道税事務所
税務管理部課税第一課
TEL 011-281-7834

自衛官募集説明会

●説明種目：自衛官候補生
および高等工科学校

■日時／11月10日(日) 午後1時～午後3時

■会場／岩内文化センター
会議室（住所：岩内町万代51-7）

■日時／11月16日(土) 午前10時～午後3時

■会場／蘭越町民センター
小会議室（住所：蘭越町蘭越町43-1）

■日時／11月17日(日) 午前10時～午後3時

■会場／俱知安公民館研修室（住所：俱知安町南3条東4丁目2-2）

※この日時以外で説明を受けたいという場合は、調整しますので、お問い合わせください。

■問合せ／自衛隊札幌地方協力本部俱知安地域事務所
TEL 0136-23-3540

または自衛官募集相談員（下口 登さん）
TEL 0136-44-2177

スポーツ

全町9人制バレーボール大会

今年も地区対抗の9人制バレーボール大会を開催します。さわやかな汗を流し、地域のみなさんと親睦を深めませんか。

■日時／11月24日(日) 午前9時開会式

■場所／総合体育館
■申込締切／11月11日(月)

※各地区チーム単位で申し込みをしてください

■監督者会議／11月15日(金)

■場所／総合体育館会議室

■申込み・問合せ／町民学習課スポーツ係

TEL 0136-44-2034
担当 松澤

募集

国際交流イベント

「第6回絵本ワールド」ボランティア募

絵本を介して子どもたちの世界観を広げるイベント「絵本ワールド」が、第6回を迎えます。550冊を超える日本や世界の絵本に触れることができ、多言語での読み聞かせや楽しいプログラムが盛りだくさん！大人も子どもと一緒に世界の絵本に触れてみませんか。また、このイベントに協力してくださるボランティアを募集します。

■日時／令和2年(2020年) 1月25日(土) 午前10時～午後2時(出入自由)

■場所／町民センター
■参加費／無料

■ボランティアを募集します

①運営協力スタッフ（絵本クラフト、ミュージック、バザー班の企画・運営）

・第1回ミーティング
■日時／11月14日(木) 午後6時30分～

■場所／町民センター
②当日協力スタッフ（当日の運営の協力）

■募集期限／11月14日(木)

■問合せ／国際交流員（不在時：企画環境課）
TEL 0136-44-2121

担当 梅 冠男
(不在時：澤田)



心の贈り物

善意に感謝します

《ニセコ町役場受付分》

「社会福祉に役立ててください」
小口 正人 様

《ニセコ町社会福祉協議会受付分》

「社会福祉に役立ててください」
木山 利香 様

「夫が生前お世話になったお礼として」
西陰 志津子 様

「社会福祉に役立ててください」
ニセコ町赤十字奉仕団 様

「社会福祉に役立ててください」
NPO法人 あそぶっくの会 様

**はじめまして
「よろしく願います」**

これまでの「観光×食×農」のフィールドに新たに「環境」が加わりました。

大好きなニセコ町でお仕事ができることを誇りに、笑顔で楽しく取り組みます!!



企画環境課環境モデル都市推進係
松本 真実 (出身地/札幌市)

新しい嘱託職員

ニセコ子ども館利用者募集

ニセコ子ども館では、令和2年（2020年）4月から利用する児童を募集します。利用を希望する児童の保護者は、次の条件を確認のうえ保健福祉課窓口にある所定の申込書を記入し、保育することが難しいことを証明する書類（雇用証明書）をつけて保健福祉課に提出してください。こども館での活動や申込書の記載方法など、詳しいことはお問い合わせください。

■対象児童／令和2年4月1日時点で、昼間保育に欠けると判断できる町内にお住まいの小学校1年生から3年生までの児童
※小学校4年生以上の利用は、3年生までの利用者数に応じて改めてお知らせします。

■利用料金／月額6,000円

※同一世帯から2人以上の児童を利用させる場合は、第2子を月額の半額、第3子以降は免除。また準要保護者世帯の児童が利

用する場合は、第1子を月額の半額、第2子以降は免除になります。

■利用条件／保護者（同居の成人すべて）が次の条件などにあてはまること
・住宅外で常に労働をしている。

・お子さんと離れ日常の家事以外に常に労働をしている。

・妊娠中であるか、または出産後間がない。

・病気やケガで療養中か、心身に障害がある。

・病気や心身に障害がある同居の親族を常に介護している。

・震災などの災害の復旧に当たっている。

■利用判定／提出された書類を審査し、利用児童を決定します（なお、利用条件に合わなかったときなどは、利用できないことがあります）。

■申込期限／11月29日（金）

■申込書提出先／保健福祉課福祉係

■申込み・問合せ／保健福祉課福祉係

Tel 0136-44-2121
担当Ⅱ矢野・亀山

イベント

成人式を開催します

このたび成人となるみなさんの前途を祝し「ニセコ町成人式」を開催いたします。式の対象となるニセコ町に住民登録をしている人には、10月中旬ごろに案内を郵送しています。なお、現在ニセコ町に住民登録がない人でも、居住歴がある場合は参加することができ、担当までお問い合わせください。

■日時／令和2年（2020年）1月12日（日）午後1時～5時（受付は正午から）

■場所／町民センター

■対象者／平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの人

■申込期限／令和元年12月13日（金）

■申込み・問合せ／町民学習課町民学習係

Tel 0136-44-2034
担当Ⅱ小貴・大久保

相談

「女性の人権ホットライン」

法務局では、女性の人権についての専用相談電話「女性の人権ホットライン」を設置しています。

11月18日（月）から11月24日（日）までは、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。夫やパートナーからの暴力やセクハラなど女性の人権に関する悩みを相談ください。

■受付時間／午前8時30分～午後5時15分（年末年始を除く）

■強化週間中の受付時間／11月18日（月）～22日（金）午前8時30分～午後7時、11月23日（土）・24日（日）午前10時～午後5時

■全国共通ナビダイヤル／0570-070-810（ゼロナナゼロのハートライン）

文化

★冬の藤倉英幸展 Part 3 北海道の風景を旅する Vol.2

北海道の風景をより絵で

描き続けるイラストレーター・藤倉英幸さん。今回の展示から、四季折々の風景作品のほか、冬の展示の新企画として具体的な地名を切り口に作品を紹介いたします。初回は、藤倉さんが育った泊村です。

■期間／11月23日（土）～12月15日（日）

■場所／有島記念館

■料金／常設展観覧料のみ
■問合せ／有島記念館
Tel 0136-44-3245
担当Ⅱ伊藤・春日井

注意

タイヤの盗難

例年自動車のタイヤを交換するこの時期は、タイヤの盗難が多くなる傾向があります。

また、盗難被害の多くは「無施錠」の物置や車庫から発生しています。被害防止のため、タイヤの保管には十分注意しましょう。

■問合せ／町民生活課町民生活係

Tel 0136-44-2121
担当Ⅱ高田・佐藤

広報ニセコ10月号の訂正

広報ニセコ10月号25ページCSチャンネル7行目に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(正)午後0時50分 (誤)午後12時50分

Community school vol.13 チャンネル

地域とともにある学校づくり
ニセコスタイルの
コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクール委員会「豊かな心部会」
主催行事の報告とお知らせ

◆「小学校4年生・清流下り」を実施しました

10月12日(土)、『小学校4年生・清流下り』を実施しました。当日は天候にも恵まれ、ニセコ小・近藤小・HISニセコ校の4年生21人が、ゴムボートで尻別川を下り、紅葉が始まったニセコの秋を満喫しました。



◆スマホ学習会のお知らせ

11月9日(土)、午後1時から町民センターにて『スマホ学習会』を開催します。

この学習会は、昨年度、CS委員会が作成した「スマートフォン(タブレット)のルール」を広く町民のみなさんに知っ



いただくための取り組みです。まだ参加が可能ですので、参加希望の人は下記事務局までご連絡ください。

■申込み・問合せ/コミュニティ・スクール委員会事務局=C S担当 綱本(ニセコ中学校内)
Tel 0136-44-2321 FAX 0136-44-1215
C S担当中村、スクール・コーディネーター菊地(教育委員会内)
Tel 0136-44-2101 FAX 0136-44-3091

契約結果を公表します

工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします。

9月10日から10月9日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

ニセコ町学校給食センター増築工事实施設計業務

■予定価格:4,895,000円 ■契約金額:4,840,000円
■落札率:98.9% ■契約相手:日本都市設計株式会社

ニセコ町有施設消防設備点検(総合点検)業務

■予定価格:841,500円 ■契約金額:770,000円
■落札率:91.5% ■契約相手:丸興商事株式会社

ニセコ町公共下水道ストックマネジメント実施方針策定委託業務

■予定価格:11,451,000円 ■契約金額:10,670,000円
■落札率:93.2% ■契約相手:株式会社ドーコン

駅構内マンホールポンプ所自家発電室実施設計委託業務

■予定価格:3,487,000円 ■契約金額:3,245,000円
■落札率:93.1% ■契約相手:株式会社ドーコン

令和元年度 昆布汚水マンホールポンプ分解整備

■予定価格:1,496,000円 ■契約金額:1,375,000円
■落札率:91.9% ■契約相手:クボタ環境サービス株式会社北海道支店

令和元年度 曽我地区配水管更新実施測量設計委託業務

■予定価格:12,518,000円 ■契約金額:11,660,000円
■落札率:93.1% ■契約相手:株式会社引谷設計事務所

市街地区水源調査委託業務

■予定価格:8,815,400円 ■契約金額:8,415,000円
■落札率:95.5% ■契約相手:株式会社日水コン北海道支所

宮田地区減圧弁他更新工事

■予定価格:16,225,000円 ■契約金額:15,642,000円
■落札率:96.4% ■契約相手:新栄クリエイト株式会社

令和元年度 宮田地区配水管河川横断更新工事

■予定価格:9,757,000円 ■契約金額:9,625,000円
■落札率:98.6% ■契約相手:志田・長澤経常建設共同企業体

総合体育館地下オイルタンクライニング工事

■予定価格:1,991,000円 ■契約金額:1,540,000円
■落札率:77.3% ■契約相手:株式会社M・I・C

学習交流センター事務用パソコン購入

■予定価格:957,000円 ■契約金額:704,000円
■落札率:73.6% ■契約相手:ニセコパソコンサービス

※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことで、※単価契約は除いています

以前、私が環境担当になつてすぐに、「ごみのポイ捨て禁止条例」を作りました。条例によつてごみの投棄をなくすることが、急務と考えていたのです。その翌年休暇を取り、当時、ごみのリサイクルなどで世界から注目される「環境モデル都市」の水俣を訪問、吉井正澄市長(当時)と懇談する機会を得ました。水俣市には、この条例がありません。「なぜ作らないのか」と市長に問うと、「ごみを投棄する行為は、道徳、心の問題だ。心の問題は、教育などを通じて、人間性を高めることで解決すべきではない。水俣市も来訪者は多く、ごみを捨てる人はいる。しかし、『捨てる』以上に市民がごみを拾うから水俣市はいつも綺麗な」との答え。その考えに共感し、今も心に刻んでいます。

ニセコ町長 片山 健也

こんにちは町長です

ごみのない
美しいまち



まちのカレンダー

11
NOVEMBER

11月は 000

固定資産税(第4期)・介護保険料(第3期)
国民健康保険税(第6期)の納期です
◆納期限は25日(月)
上・下水道の納期です
◆口座引落しは28日(木)

口座振替をご利用の方は、
残高の確認をお願いします

■固定資産税、国民健康保険税 / 税務課
 ■介護保険料 / 保健福祉課
 ■上・下水道料金 / 上下水道課
 (いずれも) TEL 0136-44-2121

カレンダーの見方

役=役場 町=町民センター あ=あそぶっく こ=こども館 幼=幼児センター
 運=運動公園 体=総合体育館 有=有島記念館 倉=中央倉庫群 西=西富地区町民センター

●夜間・休日の救急・急病対応
倶知安厚生病院
 TEL 0136-22-1141

救急受付
365日
24時間対応



6水 ●遊悠ぶっく / ニセコハイツ:10:30~ ●外国人向け日本語教室2(中級) / 町:10:00~ ●綺羅乃湯休館 (11月1日~12月20日まで) / 暮らしの情報p21参照	7木 ●介護予防料理教室 / 町:10:00~ ●楽しい中国語教室 / 町:10:00~ ●ちいさいおうち / あ:10:30~ ●あそぶっくらぶ / あ:14:45~ ●幼児センター入園募集説明会 / 幼:18:30~	8金 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ ●漫画デッサンクラブ / 町:18:00~	9土 ●英会話トーク / 町:10:00~ ●あそぶっく講座「村上春樹の世界」 / あ:13:30~ ●あそぶっくだよりp16参照 ●第8回議会報告会・町民との意見交換会 / 町:14:00~、近藤コミュニティセンター:18:30~ ●暮らしの情報p21参照
--	--	--	---

10日	11月 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ 中央倉庫群休館日 あそぶっく休館日	12火 ●外国人向け日本語教室1(初級) / 町:10:00~	13水 ●子育て講座「編み物教室」 / 町:10:00~ にこにこ広場p17参照 ●外国人向け日本語教室2(中級) / 町:10:00~ ●まちづくり懇談会 / 元町地域コミュニティセンター:18:00~	14木 ●楽しい中国語教室 / 町:10:00~ ●ちいさいおうち / あ:10:30~ ●1歳半・3歳児健診 / 町:13:30~ ●あそぶっくらぶ / あ:14:45~ ●まちづくり町民講座「女性のキャリアアップ支援セミナー」 / 倉:18:30~	15金 ●エキノココス駆除作業 / 町内:9:00~ ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ ●社会福祉協議会健康教室 / 倉:13:30~	16土 ●英会話トーク / 町:10:00~
------------	--	---	---	--	---	----------------------------------

17日 ●ジェンダー・男女共同参画についての講演会(未来のニセコを拓く会主催) / 町:13:30~ ●暮らしの情報p22参照 ●まちづくり懇談会(市街地) / 町:18:00~	18月 ●すこやか健康教室(東) / 町:10:00~ ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ あそぶっく休館日	19火 ●外国人向け日本語教室1(初級) / 町:10:00~ ●弁護士無料法律相談 / 町:13:00~ ●健康運動教室 / 町:19:00~	20水 ●ニセコ小学校地域参観日 / ニセコ小学校:9:30~ ●暮らしの情報p20参照 ●すこやか健康教室(本通・川北) / 町:10:00~ ●外国人向け日本語教室2(中級) / 町:10:00~ ●こんにちは町長室 / 役:12:30~	21木 ●趣味の教室「クリスマスリースづくり」 / あ:10:00~ ●あそぶっくだよりp16参照 ●楽しい中国語教室 / 町:10:00~ ●ちいさいおうち / あ:10:30~ ●あそぶっくらぶ / あ:14:45~ ●幼:11:00~	22金 ●すこやか健康教室(南西) / 町:10:00~ ●子育て講座「編み物教室」 / 町:10:00~ ●にこにこ広場p17参照 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~	23土 勤労感謝の日 ●冬の藤倉英幸展Part3 北海道の風景を放る Vol.2 / 有 (~3月15日まで) / 暮らしの情報p24参照 あそぶっく休館日
---	--	--	---	---	--	--

24日 ●全町9人制バレーボール大会 / 体:9:00~ ●暮らしの情報p23参照	25月 ●子育て講座「救急講座」 / 町:10:00~ ●にこにこ広場p17参照 ●巡回ミニドック結果説明会 / 町:10:00~ ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ ●まちづくり懇談会 / 宮田集会所:18:00~ あそぶっく休館日	26火 ●外国人向け日本語教室1(初級) / 町:10:00~ 中央倉庫群休館日	27水 ●外国人向け日本語教室2(中級) / 町:10:00~	28木 ●楽しい中国語教室 / 町:10:00~ ●ちいさいおうち / あ:10:30~ ●魔法のじゅうたん / あ:14:45~ ●まちづくり町民講座「(仮)自治創生、次の戦略へ」 / 倉:18:00~ ●暮らしの情報p22参照	29金 ●まちづくり懇談会(寿大学) / 町:10:00~ ●まちづくり懇談会 / 福井地区コミュニティセンター:14:00~ ●まちづくり懇談会 / 中央連合町内会コミュニティセンター:18:00~ ●にこにこ相談 / おひさま:10:00~ ●にこにこ広場p17参照 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ あそぶっく休館日	30土 ●近藤小学校学校芸会 / 近藤小学校:8:45~
--	--	--	---	---	--	--

12/1日	2月 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ ●まちづくり懇談会 / 里見地域コミュニティセンター:18:30~ あそぶっく休館日	3火 ●まちづくり懇談会(子育て世代中心) / 町:10:00~ ●外国人向け日本語教室1(初級) / 町:10:00~ ●弁護士無料法律相談 / 町:13:00~ ●まちづくり懇談会 / 曽我活性化センター:18:00~	4水 ●外国人向け日本語教室2(中級) / 町:10:00~ ●遊悠ぶっく / ニセコハイツ:10:30~ ●まちづくり懇談会 / 近藤地域コミュニティセンター:18:00~	5木 ●楽しい中国語教室 / 町:10:00~ ●ちいさいおうち / あ:10:30~ ●乳幼児健診 / 町:13:30~ ●あそぶっくらぶ / あ:14:45~ ●まちづくり懇談会 / ニセコ地域コミュニティセンター:19:00~	6金 ●放課後子ども教室 / 町:13:30~ ●まちづくり懇談会 / 有島謝恩会館:18:00~	7土 ●町民センター休館(8日まで) / 暮らしの情報p22参照
--------------	---	--	---	--	--	--

8日
●まちづくり懇談会 / 福井地区コミュニティセンター(西富地区のみなさん中心):18:00~

広報ニセコでは行事などで写真を撮影しています。広報誌に掲載されたものなど、写真のデータを無料でお渡しできますので、希望される人はぜひ広報広聴係へお問い合わせください。

今月の MONTHLY PHOTO ALBUM

フォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった皆さんの笑顔や表情を写真でお届けします。



今月の表紙

秋の火災予防パレードで、消防車の前で記念撮影する幼児センターの園児たち

町内の放射線量の状況

測定日 10月15日までの1か月間
最高値 0.048μGy/h
最低値 0.033μGy/h
平均値 0.035μGy/h

空間放射線量率は
平常レベルです

人の動き (9月末現在)

人口 5,049人 (前月比+4)
男 2,562人 (前月比+4)
女 2,487人 (前月比±0)
世帯数 2,560 (前月比+1)
うち外国人 300
うち外国人世帯 199

DATA OF NISEKO TOWN

編集後記
今年台風被害が大きく、千葉の大規模停電がようやく復旧したと思ったら、台風19号で多くの河川が決壊し、全国で70人以上が亡くなりました。海水温の上昇が台風の勢力に影響したと考えられ、温暖化を通り越して、気候危機がまさに今日日本で起こっています。
9月にニューヨークで行われた国連気候変動サミットでは、スウェーデンから来た16歳のグレタ・トゥンベリさんのスピーチが話題を呼びました。残念ながら温暖化対策に消極的な日本は、発言の機会を与えられませんでした。
「特集」で取り上げたように、子どももまちづくりに関わっています。私たち大人は次世代を担う子どもたちに何が残せるのでしょうか。
(も)

